

基金提出用 (様式第2号)	
処 理 コ ー ド	
3 4 1 0	0 4
3 4 1 0	0 5
3 4 1 0	0 6

農業者年金政策支援加入申込書兼政策支援加入への変更等申出書

独立行政法人 農業者年金基金 御中	私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。 私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により保険料の政策支援(特例保険料の適用)を申し出ます。	提出年月日 令和 年 月 日
-------------------------	--	---

記入方法

記入方法をよくお読みになり、黒のボールペンで、楷書で記入してください。

政策支援加入への変更等申出書として用いる場合には、1枚目(基金提出用)のみを使用してください。

この申込書に添えて提出
しなければならない書類

- 2 政策支援加入区分5を選択した方にあつては、政策支援を申請確認できる戸籍簿（抄）本文又は住民票の写しとの親族間関係を甲
- 1 政策支援加入区分3を選択した方にあつては、親族間関係を協定書等及び家族協定書とを連結した方との親族間関係を協定書等及び戸籍簿（抄）本文又は住民票の写しと

3 うち、同意欄に同意されていない方にあつては、農業所得を確認できる該当年の確定申告書の写し等

4 政策支援加入区分1、2又は4を選択した方のうち、青色申告はまだ行っていない方に、青色申告承認申請書を税務署に提出している方にあつては、青色申告承認申請書の写し

政策支援加入区分3を選択した方にあつては、家族経営協定書の写し及び家族経営協定書を締結した方との親族関係が確認できる戸籍謄（抄）本又は住民票の写し

(1) 農業者年金 被保険者証の 記号番号	(記号)	(番号)	(番号)
(2) 氏 名	(フリガナ)		
(3) 生 年 月 日	昭和 平成	2 3	年 月 日 (4) 性 別
			(男) 1 (女) 2
(5) 住 所	郵便番号	(フリガナ)	
(6) 年間農業 従事日数	☐	私の年間農業従事日数は60日以上です。	
(7) 保険料月額	下記の政策支援区分による	(8) 翌年以降の保険料 の前納	1. 申し出ます 2. 申し出ません
(9) 農業者年金 (新制度)の加入状態	1 これまで被保険者であったこと はない(新規加入)	2 かつて被保険者であった ことがある(再加入)	3 現在通常加入 被保険者である
(10) 国民年金の状態	☐	私は国民年金第1号被保険者であり、国民年金保険料の免除者又は免除申請者 ではありません。	

(11) 政策支援区分申出欄	政策支援区分	1	2	3
	政策支援要件	・ 認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 政策支援区分1又は2の者と家族経営協定を締結した配偶者又は直系卑属であること。 ・ 1又は2の者から支払を受けた給与等が900万円以下であること。
	本人負担 保険料月額 (政策支援額)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)
	政策支援区分	4	5	
	政策支援要件	・ 認定農業者又は青色申告者のいずれか一方に該当する者であって、3年を経過した日において政策支援区分1にないことを示した者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 農業を営む者(政策支援区分1又は2の者を除く)の直系卑属の未成年者であって、35歳に到達(25歳未満の者は10年経過)した日において政策支援区分1になると示した者であること。 ・ 親などから支払いを受けた給与等が900万円以下であること。	
	本人負担 保険料月額 (政策支援額)	35歳未満 1万4千円 35歳以上 1万6千円 (6千円) (4千円)	1万4千円 (6千円)	

注1): 農業所得又は給与等の額は、その政策支援を申し込んだ日が1月1日～3月31日の場合は前々年所得又は給与等の額、4月1日～12月31日の場合は前年所得又は給与等の額となります。

注2): 青色申告者には、既に青色申告を行っている方の他に、青色申告はまだ行っていないが、青色申告承認申請書を提出している方も含まれます。

※はJAが記入してください。 上記(9)欄の8に該当する方は貯金口座振替届出書は記入する必要はありません。

農業者年金保険料を貯金口座振替の方法によりお支払いしますので下記の金融機関を指定しお届けいたします。

貯金口座振替届出書	フリガナ											※ (18) J A 確 認	
	(12) 口座名義人												
	※(13) 金融機関コード										(17) JAお届印		
	(14) 貯金種目	1. 普通 2. 当座 9. その他											
	(15) 口座番号												
		(※枚目に押印してください)											
	※(16) 取扱JA・支所名												
左記口座について 確認しました ☐													

届書の流れ（JA↓農委↓基金）

各政策支援区分に該当する者であることの申出書及び後継者指定書	
区分	各政策支援区分に該当する者であることの申出書等
1	1 私は、 ☐ 既に青色申告/ ☐ 青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出 ¹)しており、私の令和_____年の農業所得の額は、900万円以下です。
	2 私は、_____市町村から農業経営改善計画(平成・令和_____年____月____日から5年間)の認定を受けました。
2	1 私は、 ☐ 既に青色申告/ ☐ 青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出 ¹)しており、私の令和_____年の農業所得の額は、900万円以下です。
	2 私は、_____市町村から青年等就農計画の認定を受けました。【農業経営開始日(平成・令和_____年____月____日)】
3	1 私は、_____の ☐ 直系卑属/ ☐ 配偶者)であり、かつ、この者と家族経営協定を締結しており、年間_____日農業に従事しています。
	私が家族経営協定を締結している相手方は、 ☐ 既に青色申告/ ☐ 青色申告は行っていないが令和_____年____月____日青色申告承認申請書を提出 ¹)しており、 ☐ _____市町村から農業経営改善計画(平成・令和_____年____月____日から5年間)/ ☐ _____市町村から青年等就農計画【農業経営開始日(平成・令和_____年____月____日)】の認定を受けたものです。
	3 家族経営協定の相手方から令和_____年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
4	1 私は、_____市町村から農業経営改善計画(平成・令和_____年____月____日から5年間)の認定を受け、私の令和_____年の農業所得は900万円以下です。/ ☐ 既に青色申告/ ☐ 青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出 ¹)しており、私の令和_____年の農業所得の額は900万円以下です。)
	2 私は、この申出を行った日から3年を経過した日において青色申告者及び農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
5	1 私は、農業を営む者である_____の直系卑属であり、年間_____日農業に従事しています。
	2 1に掲げる農業を営む者は、 ☐ 青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)ではありません。/ ☐ 青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)であるものの、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者又は認定就農者ではありません。)
	3 1に掲げる農業を営む者から令和_____年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
	4 私は、この申出を行った日から35歳に達する日又は10年経過した日のいずれか早い日において青色申告者及び認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
	5 【後継者指定書】 上記の申出者を後継者として指定したことに相違ありません。 後継者指定者氏名

注) { } で囲んだ部分は、該当する方の口 に○を記入してください。

同意欄	私は、農業者年金基金が保険料の額の特例要件を確認するために、 地方税関係情報を取得することに同意します。	☐	私は、資格喪失等の決定により納め過ぎた保険料の還付(返金)が生じた場合、同時に提出する「様式第120号 農業者年金保険料還付金起込先申出・変更申出・申出撤回申出書」で申し出た口座への振込(直接還付)を希望します。	☐
区分1、区分2、 区分4で加入 (変更)される方 のみが対象で す。	独立行政法人農業者年金基金 御中			
			申込者（印）	

保険料の額の特例の適用を受けるためには、農業所得の状況等を確認させていただく必要があります。このため農業者年金基金では、各市町村から地方税関係情報提供を受けることとしています。

地方税関係情報取得することに同意されない場合は、農業所得のわかる書類(確定申告書の控えの写し等)を添付していただく必要があります。

※	JICA 記入欄	<table border="1"> <tr> <th>(19) 整理番号</th> <th>機関</th> <th>種別</th> <th>都道府県</th> <th>団体コード</th> <th>支所コード</th> <th>個人番号</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										(19) 整理番号	機関	種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号	1							※	受付印	指導、説明をして ☐ にしを
		(19) 整理番号	機関	種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号																				
1																												
国民年金付加保険料納付の届出の指導をした ☐ 農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した ☐																												
		本人であることを確認をした (新規加入) ☐												TEL	-	-												

★	(20) 認定年月日 平成 3 4 年 月 日	(21) 都道府県・市区町村コード	★
農業委員会書記・確認欄	(認定農業者は認定開始年月日、認定就農者は農業経営開始日) 国民年金付加保険料納付の届出の指導をした ☐		受付印
	本人であることを確認をした(新規加入) ☐	農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した ☐	
	政策支援加入のできる保険料納付済期間等が見込めること ☐	政策支援加入区分3の要件を満たしていること ☐	
	政策支援加入区分1の要件を満たしていること ☐	政策支援加入区分4の要件を満たしていること ☐	
	政策支援加入区分2の要件を満たしていること ☐	政策支援加入区分5の要件を満たしていること ☐	
この申込(届出)を行った者は農業者青年就農促進者資格を有すること及び単出に係る政策支援区分に応じた要件該当者であることを確認しました。			
令和 年 月 日			

× 基金記入欄	青色申告の状態			1	0	青色申告開始年			令和	年	× 受付印
	認定コード			1	2	同意の有無			1	0	

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。